

東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合
横浜地方本部
発行者/ 松田 和秀
編集者/ 教育・広報部

事務業務の再構築について提案を受ける

1日、支社より「事務業務の再構築について」提案を受けました。

業務の一元化及び事務社員の技能継承、また急激な世代交代や社員数の減少を踏まえた効率的な事務業務体制の確立を目的として、系統をこえた事務業務の再構築を図るについてです。

支社は提案の説明として、事務業務の将来展望は社員が居る限り事務業務はなくなる。将来を見据えればただ人を減らすだけではなく、作業の効率化等出来る所をやっていく。事務業務が広範囲に渡っているので、一元化をすることによって今後の事務職社員の技能継承やスキル向上等を目指しつつ、生産年齢人口が減少しているなかでしっかりと事務業務を次代に繋げていくというところで、効率化を図りしっかりとした事務業務の再構築を図る。運転職場では各職場で取り扱っている現状だが、全社員に関わる一般的な事務業務を横浜総合事務センター（仮称）に集約・一元化する。運転職場には現時点では輸送総合システムへの入力がある。その先については現段階ではどうなるということは具体的にはないが、今後の検討にはなると考えている。関係する社員にはこの間の自己申告による面談の内容を含めながら、個人の希望等を把握して最終的には人事異動として取り扱っていくと説明しました。

提案内容は以下のとおりです。

1、実施内容

営業系統・運輸系統・企画部門の共事事務業務を横浜総合事務センター（仮称）に集約する。

2、実施日

2018年10月1日

◆変更後の標準数

箇所名	長	助役	事務	営業	輸送	車掌	運転士	車両	計	差異
横浜駅	1	17→16	7→0	98	10				133→125	△8
大船運輸区	1	12	5→3			57	137		212→210	△2
茅ヶ崎運輸区	1	11	4→2			43	52		111→109	△2
国府津運輸区	1	12	5→3			69	110		197→195	△2
相模原運輸区	1	11	4→3			111	123		250→249	△1
中原電車区	1	12	5→4				138	22	178→177	△1

事務業務の再構築について、しっかりと検討・検証を作り出していきます！！